

熊本県における農業への企業参入の動向 ～耕作放棄地52haを解消、常用雇用185名を創出～ (今年度上半期は12法人の参入)

- 県では、平成21年度以降、知事特命プロジェクトチームを設置し、3年間で30法人を目標に掲げ、企業等の農業参入を積極的に進めて参りました。
- プロジェクト3年目となる今年度は上半期で12法人が参入し、合計で42法人となり、本県農業の振興・元気づくりや地域の活性化に繋がっています。今後も取組みを強めて参ります。
- 企業等による農業参入により、耕作放棄地52haを解消でき、常用雇用185名を生み出しています。また、次のような多様な効果をもたらしています。

- ① 新しい栽培技術の導入 (例)JR九州
- ② 地域ブランドの発信 (例)ベストアメニティ、九電工
- ③ 新規作物の振興 (例)九電工、東洋新薬
- ④ 農建連携の進展 (例)建設業から9社参入

【企業等参入の実績・成果(H21年度～H23年度上半期)】

年 度	参入法人数 (うち県外)	規 模(ha)	左のうち、 耕作放棄地 解消面積(ha)	雇用者数(人)	
				常用	常用以外 (*1)
平成21年度 (ア)	11(3)	100.8	16.6	41	70
平成22年度 (イ)	19(4)	50.2	19.3	63	52
小 計	30(7)	151.0	35.9	104	122
平成23年度上半期 (ウ)	12(2)	34.7	15.9	41	29
参入時(ア～ウ)合計	42(9)	185.7	51.8	145	151

↓	↓	↓	↓
H23.9末現在	42(9)	343.9(*2)	51.8

(*1) 常用以外: 最盛期(又は農繁期)における非常用雇用者の人数

(*2) 作業受託分190haを含む。

<上記42法人の内訳>

- ① 業種別 : 飲食・食品関連業11、建設業9、農業機械等販売業3、JA3、製造業2、その他14
- ② 参入形態別 : 農業生産法人18、一般法人(*3) 17、その他7
- ③ 県内・県外別 : 県内33、県外9

(*3) 解除条件付き農地借入による参入(平成21年12月施行改正農地法等で新設)

記者レクのお知らせ

詳細については、本日(11月16日)午後1時30分から、記者会見室(県庁本館4F)において担当課長が記者レクします。

<お問い合わせ先>

企業参入支援班 國徳(クニトク)、堀、大王
内5439、TEL:096-333-2377